

5. 安全衛生への取り組み

● 労働安全衛生基本方針

〔基本方針〕

三ツ星ベルトグループ全従業員の安全と健康確保は、経営の最重要課題であり、全従業員が協力して安全衛生活動に取り組む。

〔行動指針〕

- 全従業員がコミュニケーションを図り、全員参加で安全衛生活動を実行する。
- 安全衛生関係法令および安全衛生管理規程を順守する。
- リスクアセスメントおよび安全衛生教育を通じて、労働災害の未然防止を図る。
- 健康診断およびメンタルヘルス対策を実施し、全従業員の健康管理を推進する。
- 交通安全意識を高め、交通事故の撲滅を図る。

● 安全衛生管理体制の構築

年2回、安全衛生・環境会議を開催し、安全衛生に関する課題に取り組んでいます。また各事業場では毎月安全衛生委員会を開催し、労使一体で安全衛生活動の改善に取り組んでいます。



神戸本社地区 安全衛生委員会



名古屋工場地区 リスクアセスメント事例発表会

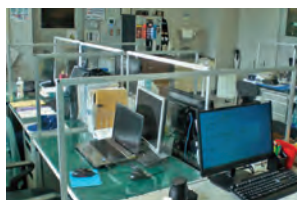
新型コロナウイルス感染症対策

国内外の事業所、関係会社のオフィスや会議室に飛沫防止対策としてパーテーション(仕切り版)を設置しています。

また、応接室や、会議室、喫食スペースにも人数制限を設け、密集や密接を防いでいます。



海外工場 事務所



国内事業所 事務所、休憩室、食堂

社員をはじめとするすべての入場者について、検温結果の確認、ならびに入門時の検温を実施し、感染対策を講じています。

今後もお客様や従業員とその家族の安全を最優先し、事業継続を図ってまいります。

